「道徳の時間」学習指導案

海田町立海田南小学校
指導者 小川 美恵子

- 1 主題名 感謝の気持ち【2-(4)【尊敬・感謝】
- 2 資料名 「おばあさんときれいな歩道」(出典 文溪堂)
- 3 学年 第3学年1組 男子18名 女子16名 計34名
- 4 日時 平成25年6月26日(水) 5校時
- 5 主題設定の理由

○ 本主題は、小学校学習指導要領道徳の第3学年及び第4学年の指導内容2-(4)「生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。」を基に設定した。この段階では、感謝する対象を、日頃お世話になっている人々から日々の生活を支えている様々な人々へと広げる指導が求められている。特に、自分たちの生活のために働く人々や、高齢者に対して尊敬と感謝の念をもって接することができるようにすることが大切である。

本資料は、主人公けんたが、遠足のためにうきうきした気持ちで学校へ向かう途中、毎日通る歩道を掃除しているおばあさんと出会う。いつもきれいな歩道である理由を知り、おばあさんのことを「えらいなあ。」と思う。その気持ちをなんとか伝えたいと、思い切って「おはようございます。」と声をかけるお話である。けんたが、恥ずかしくても素直に感謝した勇気を考えることを通して、児童に感謝を伝えることのよさを気付かせられる資料である。

○ 本学級の児童は、4月当初のクラス目標を立てる際、喧嘩がなく思いやりのあるクラスになりたいと考える児童が多く、周りの友達に優しく接することのできる児童が多い。

3年生になって、学校生活にも慣れ、行動範囲や人間関係が広がり、日頃自分たちがお世話になっている方とのかかわりも意識するようになってきている。しかし、自分のごく身近な人たちが何をしてくれているのかが分かる児童でも、公共のために力を尽くしている人が数多くいることは意識できていない。

アンケート⑤の項目で「とてもそう思う」という肯定的な回答をする児童が、74%と多いが、実際はお世話になっていることを当たり前のことと受け止め、感謝の気持ちを積極的に伝えている児童は少ないと考える。

- ①道徳の時間が好き。
- ②道徳の時間に、自分の考えを発表している。
- ③道徳の時間に、友だちの考えと自分の考えを比べながら聞いている。
- ④道徳の時間に学習したことを、生活に役立てている。
- ⑤自分たちを支えてくれるまわり人に感謝の気持ちを伝えている。

○ 指導に当たっては、場面の状況を児童にしっかり理解させるために、場面ごとの挿絵を提示し、お面や小道具を用い、臨場感を出すようにする。また、実際に動作化や役割演技を取り入れ、けんたの「おはようございます。」の後に続く言葉を即興で表現させる。そこで、どのような会話が続くのか、何に対して「ありがとう。」なのかじっくり語らせ、児童自身の考えや価値観を引き出していきたい。そして、「おはようございます。」と勇気をもって挨拶するだけでも、挨拶をされた方は、嬉しい気持ちになり、感謝する素直な気持ちが伝わることに気付かせていきたい。

体験活動を生かす方法として、展開後段において、総合的な学習の時間でインタビューした実際にお世話になっている方たちを想起させ、どんな思いで支えてくださっているのかを考えさせる。後段の話合いを受け、終末では、実際にお世話になっている方々の思いや願いをビデオレターとして見せる。普段身近にいても話をする機会のない用務員さんや交通ボランティアの方たちの生の声を聞くことで、自分が多くの方々から支えられていることに気付かせ、感謝を素直に態度に表そうとする心情を育てたい。

**自分たちを支えてくれるまわり人に感謝の気持ちを
素直に表そうとする態度を育てる道徳学習プログラム
第3学年 4月第3週～6月第5週**

【期待する児童の姿】

自分たちを支えてくれる周りの人々に、感謝の気持ちを素直に伝えようとする。

時期	教科・特別活動 総合的な学習の時間	道徳の時間	常時活動等 家庭との連携	児童の意識の流れ
4 月 3 週	①【学校行事】 「一斉下校」 ・交通ボランティアの方の紹介		②【帰りの会(思いやりのたね)】 ・友達の思いやりに触れ、心が温かくなったことを見つけてみんなに伝える。	①交通ボランティアの方は、いつも僕たちを見守ってくれてありがたいな。
	③【総合的な学習の時間】 「海田町のじまをみつけよう」 ・交通ボランティア			②友達のことを考えて行動できる優しい人がたくさんいてありがたいな。私もまねしたいな。
6 月 5 週	④感謝の気持ち 2-(4) 尊敬・感謝 「おばあさんときれいな歩道」 ・日ごろお世話になっている人々に、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。		③いつも僕たちを見守ってくれる交通ボランティアの方は、海田町のじまんだな。	
	⑤【特別活動】 ・感謝の気持ちを伝えよう。		④感謝の気持ちは、「おはようございます。」の言葉でも伝えることができるんだな。ぼくにもできそうだ。	
			⑤大きな声で挨拶し、ありがとうの気持ちを伝えよう。	

自分たちを支えてくれるまわりの人に感謝の気持ちを素直に伝えよう。

7 本時のねらい

○日頃お世話になっている人々に、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。

8 学習指導過程

過程	学習活動	主な発問と児童の心の動き	◇指導上の留意点・支援 ☆評価の観点
導入	1 人からお世話されたことを思い出し、発表する。	○どんな人から世話をされたことがありますか。 ・ 用務員さんにお掃除をしてもらっている。 ・ お店で迷子になったとき、知らないおばさんがお店の人に言ってくれた。	◇学校、地域など対象を幅広く考えさせ、感謝の対象が、家族や友達にならないようにする。
展開前段	2 資料「おばあさんときれいな歩道」を読んで話し合う。	○歩道をきれいにしているのが、おばあさんだと分かったとき、けんたはどんなことを考えたでしょう。 ・ このおばあさんがいつもきれいにしてくれていたのか。 ・ 自分の落としたゴミでもないのにどうして掃除するんだろう。 ・ きれいにしてくれてうれしいな。 ◎思い切って「おはようございます。」と声をかけたとき、けんたはどんなことを考えたでしょう。 ・ 人のために掃除をするなんてすごいな。 ・ いつもきれいにしてくれてありがたいな。 ・ 町のために掃除していてすごいな。 ・ 少し恥ずかしいけど、お礼が言いたい。 ○おばあさんは、けんたに声をかけられてどんな気持ちになったでしょう。 ・ あいさつしてくれてうれしい。 ・ やっていてよかった。	◇場面の状況を児童にしっかり理解させるために、場面ごとの挿絵を提示する。 ◇役割演技を取り入れ、けんたの「おはようございます。」の後に続く言葉を即興で表現させ、けんたの気持ちに共感させたり、感謝されるおばあさんの気持ちを考えさせたりして、素直に感謝の気持ちを態度に表すよさを実感させる。 それを道徳学習シートに書かせる。 ☆けんたやおばあさんの気持ちに共感しながら考えを深めることができたか。 (道徳学習シート・発言)
展開後段	3 自分の経験をふり返り、発表し合う。	○町の人やお年寄りに対してありがたいなと思ったことはありますか。 ・ 交通ボランティアの方にいつも見守ってもらって安心だ。 ・ 用務員さんに網戸を取り付けてもらい、涼しく学習ができるようになった。	◇「道徳学習シート」に書いたことを想起させる。
終末	4 みんながお世話になっている方たちからのビデオレターを見る。	○みんながお世話になっている方たちからのメッセージを頂いています。ビデオレターを見ましょう。 ・ 学校用務員 ・ 交通ボランティア	◇お世話になっている方々の生の声を聞くことで、どんな思いで支えてくださっているのかを知り、感謝の気持ちを素直に伝えようとする心情を育てる。

おばあさんときれいな歩道

歩道をきれいにしているのがおばあさんだとわかった時

- ・このおばあさんがいつもきれいにしてくれていたのか。
- ・自分の落としたゴミでもないのにどうしてそうじするんだろう。
- ・きれいにしてくれてうれしいな。

思い切って「おはようございます。」と声をかけたけんた

- ・人のために掃除をするなんてすごいな。
- ・いつもきれいにしてくれてありがたいな。
- ・町のために掃除していてすごいな。
- ・少し恥ずかしいけれど、お礼が言いたい。

声をかけられたおばあさん

- ・声をかけてくれてうれしいな。
- ・やっついてよかった。

町の人やお年よりに対してありがたいと思ったことがありますか。

- ・交通ボランティアの○○さんは、毎日ぼくたちを見守ってくれてありがたい。
- ・ゴミステーションでゴミがちらかかったとき、きれいにしてくれてありがたい。
- ・用務員のならさきさんが、網戸を取り付けてくれた。